

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1297
施設名	大島なかよし保育園
施設所在地	江東区大島3-15-10
法人名	社会福祉法人 悠晴

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然 ・春の七草を育てる ・野菜や果物について調べてみる

<テーマの設定理由>

食育活動に力を入れ、各年齢にあった食育計画を柱とした保育を展開し、様々な活動や体験を通して身体も心も育む基本理念のもと「自然」というテーマに沿った取り組みを行い、子どもたちの身近にある植物に触れ、興味・関心を引き出していく。 「春の七草」の行事を知り、自分たちで育てる体験を行う。 絵本の「ジャックと豆の木」のイメージを膨らませて栽培活動を行う。 給食で食べる野菜や果物に疑問をもち調べてみようとする。
--

2. 活動スケジュール

1月七草⇒「ごぎょう・なずな・はこべら」の水耕栽培 ※食育集会の行事で学んだ3種の植物を水耕栽培で育てる。 2月野菜や果物について、図鑑や資料を調べたり観察したりする。
--

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具) 水耕栽培セット (カップ) 図鑑・タブレットなど
--

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

食育集会の時に使用した七草を使って栽培を継続する。

子どもたちのみえる環境を設定し観察を行った。

伸びた葉や茎の長さを計測した。メジャーを使用し図ると56センチ伸びていた。机に合わせて伸ばすことで長さを感じられるようにした。

野菜や果物について図鑑やタブレットで調べた。夏にすいかを食べたことの話になりすいかは野菜、果物の論争が起こり図鑑で調べると野菜果物と分類されることが分かった。メロンも同様であることが分かった

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

なずな・はこべらが生長してくる様子を保育者に知らせ喜ぶ姿があった。

葉が少しずつ大きくなることや茎が伸びていくことに気づき、どのくらい大きくなったかをみんなで測ろうという声が上がった。保育者と一緒に計測することで大きくなったことを実感していた。しおれていた葉も水を吸い上げることにより茎が真っ直ぐになっていることにも気がついていた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

他のクラスの劇あそび「ジャックと豆の木」から関心が広がり、植物が生長していく様子を身近な環境で観察できたことは子どもたちにとって良い実体験となった。子どもたちのみえる環境での活動は日々の植物の変化の気づきや発見ができたことや疑問や質問など植物に対する興味・関心が広がっていった。友だちと一緒に考えたり工夫したりすることを楽しんでいた。